

【4】相浦地区を支える団体

◎相浦地区連合町内会

相浦地区連合町内会は、44町内会で構成し、理事会の開催や防災訓練への参加など、より良い地域づくりのために活動しています。

また相浦地区では、日頃から「安全安心のまちづくり」を合い言葉に、相浦地区生涯学習推進会・相浦地区防犯協会連合会・相浦地区暴力追放運動推進協議会などの多くの団体が活躍しています。

連合町内会では、これらの団体や相浦地区の各中学校区の健全育成会・史跡保存会などの活動を支援しています。

これから「安全安心のまちづくり」のために努力し、相浦地区の人々が、いつまでも元気で活力あるまちで暮らせることを願っています。



◎相浦地区生涯学習推進会

生涯にわたって、心豊かでいきがいのある生活を送れるように、さまざまな企画をとおして地区内の関係団体や各機関と連携を図りながら交流の場をつくっています。

秋の公民館まつりでは、相浦・日野地域の皆さんの協力で、盛大に楽しい2日間を過ごします。

その中で婦人部はバザーを開催し、売上金の一部を市社会福祉協議会や相浦地区福祉対策推進協議会へ寄付しています。



◎相浦地区民生委員児童委員協議会

相浦地区では、46名の民生委員児童委員と3名の主任児童委員で活動しています。民生委員児童委員は、高齢者、障がい者、子どもたちを対象に、さまざまな福祉に関する問題について、また主任児童委員は学校訪問などを通じて、児童生徒の諸問題に取り組んでいます。

なお、毎月第3水曜日には定例会議を開催し、意見交換や情報交換に努めています。

さらに全地区を4ブロックに分け、児童福祉、障がい福祉、生活福祉資金、老人福祉の各専門部会を設置しています。8月と3月を除く毎月第3水曜日に開催される「あいのうら子育てネットワーク」の集いや、「ふれあいネットワーク」、毎年敬老の日に75歳以上の高齢者を対象として実施している「敬老はがきを送る運動」など、各部会を中心に地域に密着した活動を展開しています。



◎相浦中・日野中・浅子中青少年健全育成会

各青少年健全育成会は、青少年の非行防止と健全な育成を図ることを目的に、夜間巡回補導や地域交流などの活動を行っています。

このうち相浦中校区・日野中校区では、非行事故防止のための標語を募集し、公民館まつりで優秀作を会場に掲示しています。

また、親子のふれあいや会員相互の親睦、地域の方との交流を図るため、毎年餅つき大会を開催しており、中学生や先生も参加して、大変盛り上がっています。

その他にも情操教育の一環として、子ども舞台芸術祭典の開催や、各団体との協力による地域安全パレードを実施しています。



◎相浦地区老人クラブ連合会

相浦地区老人クラブ連合会は、現在23の単位老人クラブからなり1,507名の会員で構成されています。

主な活動としては、高齢者相互支援事業の展開やグラウンドゴルフ大会の開催など、会員の福祉の向上を基本としながらも、清掃活動など地域への積極的な奉仕活動を推進しています。



【5】相浦地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みよい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。相浦地区福対協は昭和53年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるように、ご近所や知り合いの方による見守りを行っています。

平成20年4月現在、相浦地区では48ネットが組まれており、安否確認や話し相手などの活動をしています。

また、高齢者を対象に実施している食事サービスは、笑顔で語り合える場として喜ばれています。最近では中学生のボランティア探検隊も参加するなど、地域の支え合いが広がっています。



食事サービスの様子

福祉だより発行

昭和53年の福対協設立以来、「相浦地区福祉だより」を隔月に発行しており、関係機関からの連絡事項を中心に、福祉・教育・防犯などの記事を掲載しています。

毎回980部を印刷し、44町内会において班ごとに回覧しています。福体協に広報部会も設置され、これからも今まで以上に「福祉だより」の充実に努めていきます。



編集委員会